

【編集元】民主党三重第2区総支部 衆議院議員中川正春事務所

E-mail:nakagawa@cronos.ocn.ne.jp

三重／〒513-0801 三重県鈴鹿市神戸 7-1-5 TEL:059-381-3513/FAX:059-381-3514

東京／〒100-8981 千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館 519 号室 TEL:03-3508-7128/FAX:03-3508-3428

○菅総理に関わらず進む政策

菅内閣がかなり迷走し始めたという印象は確かにあります。特に、「辞める」と言った後の菅さんには辛いところがあります。野党との話し合いが大事な時期に、自民党から政務官を引き抜いていらぬ刺激をしたり、松本復興大臣の失言問題、さらには、定期検査を終えた原発の再開で海江田経産大臣との意思疎通ができていなかったりと、失政が続いています。ひいき目で見ても擁護できなくなってきました。被災地の皆さんには、本当に申し訳ないという気持ちで一杯です。

15日からは、第2次の補正予算2兆円の審議が始まりました。原発の保証金の国負担分1200億円、被災自治体を中心に交付される地方交付金5000億円、二重ローン対策や被災者の生活支援金の増額などと共に8000億円が予備費として準備されます。財源は、ここでも国債を増発することは避けて、去年の決算から余った分を当てることになりました。予算の政治日程から行くと、この2次に引き続いて3次の補正予算の中身を固めなければなりません。今度は、財源は国債。その償還の方法もふくめ、本格的な復興に向けて思い切った予算を編成して9月までには国会を通すことが次の目標になります。さらに、来年度の本予算を組むために、各省庁が概算要求の準備を始める時期が来ています。

菅さん個人に対する批判はあっても、私は、これら一連の予算の段取りについては、うまく機能していると思います。問題は、具体的な財源です。予算の財源を確保するためには、借金か増税です。赤字国債発行を可能にするための特例公債法は、野党の反対で宙に浮いています。消費税や所得税、法人税などの増税に向けての税法の改正をしたいと言うと、与野党問わず様々な異論が出ます。政治的な駆け引きも絡むことで、時間とエネルギーの浪費をしています。

さらに、原子力災害の補償基準を決める難しさ、災害支援金の交付などでの現場での事務処理の限界があります。病院、福祉施設などを含む新しいまちづくり、漁業や農業の復興に欠かせないインフラ構築などを実際に現場で組み立てて執行していくためには、国と自治体の具体的に思いきった構想力が必要です。復興特区構想もそのための

ものですが、地域のコンセンサスを前提に具体的な計画をまとめ、その実現のために3次補正を組むこととなります。

○アメリカも財政危機が課題

6月中旬にアメリカに行きました。外交安保調査会で民主党の外交政策をまとめる前に、アメリカの中での議論を見定めておきたいと言うことが目的です。中国の経済分野での存在感増大と軍事的拡大政策にどう対応するかと言うテーマが重要課題としてあらゆる場面で話題になること。さらに、議会では、アメリカの財政赤字に対する危機感があって、来年の大統領選挙を控えて具体的な歳出削減をめぐって激しい攻防が始まっています。

アメリカも議会がねじれています。下院では、政府与党の民主党が過半数を失っています。8月2日までに、与野党で歳出削減の中身を同意しないと、法律で規定している国債発行の限度額を超えてしまう可能性があります。アメリカの法律では、この場合、国立公園の管理事務所など国民生活に影響の少ないところから事務所を閉めなければならない(シャットダウン)か、国債の償還が滞る(デフォルト)を起こすかになります。議会の議論の行方によっては、防衛費の削減も聖域でなくなり、防衛政策に大きく影響が出る可能性があります。現に、沖縄の海兵隊がグアムに引き上げる話も、肝心のグアムに予算がついていない状況があることが分かりました。沖縄の普天間代替施設の問題で日本だけが攻められることだけではないのです。

○分散型エネルギーはチャンス

三重県の鈴木知事が県の政策課題について、説明に来てくれました。精一杯の協力をしたいと思っています。自然エネルギーを中心に、分散型の発電施設を適地に建設することが必ず始まってきます。木曾崎干拓地などを使って、太陽光でも風力でも三重県で企業化すればよいと言っています。その他、海にしても山にしてもエネルギーの開発を担う主体は、東京から来た大企業ではなく、そこに住む住民が組合や会社を作って頑張るべきだと思います。小型エネルギー開発で、過疎地域の経済基盤を作ることが出来るのです。採算の合う仕組みを、今、議論の最中のエネルギー法で作ります。地元から具体的な話が始まることを期待しています。